不思議な船

牧野信一

青空文庫

あゝさうか、今日は土曜日だつたね。諸君おそろひでよく来たね、さあ遠慮なくずつと此方へ来給へ。何、お話？　またかい。よくお話に倦きないね。よろしいやるよ。面白いお話を。

静かにしてようく聞いてゐるんだよ。今は昔、昔は今と、即ちワンス、アツポン、エ、タイム、そこに一艘の船があつた。何とまあ不思議なことには、その船には船員がひとりも乗つてゐないのである。夫（それ）だのにその船の煙突からは絶えず濛々たる煙りが天に冲して溢れ出てゐる。一週間止つてゐるとまた一週間航海して来る。何の為に航海し、何の為に泊つてゐるのか誰も知ない。教会の牧師も大学の先生も、誰一人其理由を知る者はなかつたのである。町の人々は間もなく其船に幽霊船といふ名前を付て非常に怖れ始めた。船が一週間目に港に戻つて来ると、人々は怖がつてその一週間は決して外へ出なかつた。町の市場はヒツソリとして扉（ドア）を閉ざし学校も休みになつた。（オイ純ちやん休みと聞いて急に膝を乗り出すない。）そんな風でその町では一週置きに仕事を休み休みしてゐたから、一年経つ間に、つまり他の町に比べて三分の一だけ文明の程度が遅れて了つたわけだ。それなのに人々は少しも気付かなかつたのである。二年目の春からは船の姿が見えなくなつた。人々は放たれた羊のやうにホツとして、急に働き始めた。その年から隣の町の沖合に例の幽霊船が現はれ始めた。ところがその町の町長は大へんに怜悧（りかう）な人だつたから、早速部下の者に命じてボートを降さしめ、其の船の近くまで漕ぎ寄せた。

見ると驚いた。隣の町の人々が幽霊船と名付けて怖ろしがつたのも無理はない。今迄に人々が見たこともない、まるで小山のやうに大きな船だつた。甲板の上には一人の美しい少年が、折から麗かな春の陽を浴びて、心地よささうに眠つてゐた。

「君は何処から来たのだい。」と町長は尋ねた。

「僕か？」と少年は眠むさうに眼を瞬(しばたゝ)き乍ら、

「そりや僕だつて知らない。」少年は平気で答へた。町長は慌てゝ少年の肩を軽くたゝいて、

「どうかそのわけを小父さんに教へて呉れないか。」

「そんなら教へてやらう。僕は君達を救ひに来たのだ。」と少年が云つた。町長はむつとしたが、

「そりや有り難い、では早速私の町の宮殿へ御案内いたしませう。」と丁寧に促した。

少年が町に入つてから此の町の政治は急に改まつた。たゞでさへ三分の二だけ隣りの町より進んでゐるこの町は、一年の間で素晴しく立派な都会になつて了つた。といつてこの少年は決して魔術師の子ではない、普通の少年なのである。たゞ遠い国の少年なのである。船には少年の外に、少年のお父さんも叔父さんも乗つて居て、さうして大勢の船員が働いてゐたのである。たゞ遠い国の人のすることは、悉く此方の町ではまだ知らぬことばかりなのである。それをならつたばかりでこの町は立派な都になつたのである。二年目の春に少年は迎ひに来た例の船に乗つて帰つて行つた。少年も此の町に居る間にいろんな新しい知識を得て余程怜悧になつてゐ

た。その次の春に船が町の沖へ来た時には、船も前よりは立派になつてゐた。さうして種々な珍らしい品物を持つて来て町の品物と取り換へて行つた。このことを聞いた隣りの街では、俄かに慌てゝ船と交際を始めた。然し三分の一だけ遅れてゐる時間は、いつ迄たつても取返しがつかなかつた。

四年目の春に船が来た時、船の旗の一つには都の古い町長の肖像が附いてゐた。こつちの都の公園には、少年の大理石の像が建てゝあつた。その像を見て少年は、「僕はこんな立派な像を建てられる程この町へ尽しはしない、何故なら僕の船もこの町から同じやうに教はつたことが多かつた。」と云つた。

之で噺はお終ひなんだ。おや、もう十時だ、諸君左様なら。

青空文庫情報

底本：「牧野信一全集第一巻」筑摩書房
　2002（平成14）年8月20日初版第1刷
底本の親本：「少年　第二〇七号（明治神宮号　十一月号）」時事新報社
　1920（大正9）年10月8日発行
初出：「少年　第二〇七号（明治神宮号　十一月号）」時事新報社
　1920（大正9）年10月8日発行
入力：宮元淳一
校正：門田裕志
2011年3月29日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

不思議な船

牧野信一

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　https://aohelp.club/
BiliBili　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/